

My Photo Corner



「私は、誰でしょう」
 東ニ病氣ノコトモアレハ
 行ッテ看病シテヤリ
 南ニ死ニソウナアレハ
 行ッテコワガナクテモイヒトヒ
 西ニツカレタ母アレハ
 行ッテソノ稲ノ束ヲ負ヒ
 北ニケンクアヤソウガアレハ
 ツマラナイカラヤメトイイ
 のように毎日東奔西走
 忙しく立ち働いています。

※8月の私は中田稔ワイズでした

第3回 役員会報告

書記 宝田昌孝
 2017年9月2日
 勝又会長挨拶: 8月納涼例会の盛会にお礼、8月5日の子供料理教室に多数参加に感謝。

- 議 題
- 第40回富士山部部会の件: 9月24日(日)開催
 - ホストクラブに協力要請有り: メンバーの配置について、9月16日(土)に委員会を開き決定する。
 - 当日9月24日は: 当日メンバーは午前10時にKKRホテル熱海に集合、ブルゾン(緑色)着用。

☆委員会報告
 プログラム: 齋藤栄市長、藤曲敬宏県議員の来賓のお願い。
 ドライバー: 富士山部・部会の設営の検討。

会報・広報: 会報のネット掲載を始めました見て下さい
 19日(火)プリテン校正、発送。
 親 睦: 納涼例会の収支報告有り。

CS・TOF: 子ども料理教室の収支報告有り。
 宇島
 EMC・会則・YMCA: 特に無し。

BF・IBC・DBC: 特に無し。

出席者: 勝又、藤間、陣内、菅谷、加藤、高橋敏(6名)

今後のイベント情報

◎第40回富士山部部会 13時30分～、懇親会 15時～: 9月24日(日): KKRホテル熱海

- 10月の予定
 ◎熱海G杯 学童野球大会
 ◎陽光の園支援
 11月の予定
 ◎市民ふれあいウォーキング

2017年 10月 合同例会担当予告
 例会日 10月25日(水) 会場 KKRホテル熱海
 受付 山際 正道君 藤間 孝夫君
 司 会 高橋 敏雄君 開会の祈り 鈴木 規雄君
 ワイズの信条 池島 恒夫君 食前の祈り 菅谷 正君
 閉会の言葉 熱海 クラブ

HAPPY BIRTHDAY
 9月2日 藤井銀次郎 君
 19日 加藤 博 君
 MENETTES HAPPY BIRTHDAY
 今月は、御座いません

熱海YMCA俳句九月例会 兼題 自由

天高く移ろひゆくや白き雲
 夜もすがら虫の宴に酔いにけり
 植木屋の残暑もろとも刈りて去る
 土曜市夕闇の中桃白う
 船頭の艦激し秋の川下り
 秋めくや猫から声をかけてくる
 大雨の去りし山々秋の月
 椿の実母の梳きたる髪油
 名を呼ばば返事する猫夜半の秋

和子 治 正子 銀次郎 廣子 道子 隆吉 のり夫 博 自由



国際会長主題
 “Let Us Walk in the Light - Together”
 『ともに、光の中に歩もう』
 東日本区理事主題
 『広げよう ワイズの 仲間』
 “Extension Membership & Conservation”

今月の聖句
 あなたがたは、何事も利己心や虚栄心からするのではなく、へりくだって、互いに相手を自分よりも優れたものと考えなさい
 マタイによる福音書10章40～42節

アジア地域会長主題
 “Respect Y’s Movement”
 『ワイズ運動を尊重しよう』
 富士山部部長主題
 『生き生き仲良し富士山倶楽部』
 “Lovely & Young-at-heart, Fujisan clubs”

クラブ会長主題
 『謙虚に学び 謙虚に奉仕』 “Modest Learn Modest servis”

2017年9月例会プログラム

日 時	9月27日(水)	18:30～21:00
会 場	熱海YMCAセンター	
受 付 司 会	井堀節男 君	小野田政弘君 陣内康策 君
開会点鐘	会 長	勝又 隆吉 君
聖句朗読・開会の祈り		宝田 昌孝 君
ワイズソング	全 員	
ワイズの信条		増田 忠二 君
会長挨拶	会 長	勝又 隆吉 君
ゲスト・ビジター紹介		
書記報告	書 記	宝田 昌孝 君
委員会報告		各委員会
食前の祈り	幹 事	鈴木 健之 君
	会 食	
誕生日・結婚記念日	司 会 者	高橋 四郎 君
会員卓話		親睦委員会
スマイル		担当委員会
出席・スマイル・基金報告		江馬 一 君
閉会の言葉	会 長	勝又 隆吉 君
閉会点鐘		

2017年8月例会報告

藤井銀次郎
 連日の暑さの中、今日は納涼例会として渚のレストランナギサに於いて新入会員高橋四郎君も参加して開催されました。菅谷君の司会、会長挨拶に続き諸行事順調に行われ書記宝田君の書記報告、誕生日祝い、結婚祝いもそれぞれお祝いされました。
 その後臨時総会に移りました。会計陣内君から前年度の決算報告が提示され、明細説明の上幹事加藤君の署名報告もあり全会一致承認されました。
 二階に場所を移し食事となりメネットの方々も参加。綾野、藤井、山際メネット、陣内コメント、陣内・山際孫メネットも参加して頂き楽しい食事会がにぎやかにできました。
 その後はラテン音楽をクリスティーナ・ミタ、成瀬紀子さんの演奏を美味しいワインなど頂きながら楽しみ、9時お開きとなりました。参加者の皆様、楽しい時間を頂きありがとうございました。



勝又会長挨拶 決算説明をする陣内会計

8月例会実績

在籍者	20名 (内セニア会員3名)	スマイル&YMCA基金	BF 目標	1人 8,000pt
出席者	16名	スマイル	現金 pt	切手 P
メーキャップ	1名	スマイル累計	8月	15,000円
出席率	100%	YMCA基金	累計	31,000円
月訂正出席率	%	YMCA基金累計	総計	円
		出席者合計		24名



最終例会写真集

←高橋四郎さん本業と同じ気配りで

陣内さんこの日も乗って
いました→



←陣内コメントと孫メット、とにかく場を盛り上げてもらいました



山際夫妻と綾野メネット、お化粧の話ですか→



↑ここから2次会、高橋(敏)さん素晴らしい喉を披露
増田忠さん→俺も歌う

いよいよ部会です！

富士山部長 加藤博

東日本区としまして、富士山部としまして、上半期最大のイベント「部会」開催の月になりました。ワイズダムの広がりや仲間が増える等、クラブの活性化のために、より地域に密着した「部」としての結末も願われています。栗本理事の主題、EMC「みんなで広げようワイズの仲間」を実現するためにも原点回帰が必要です。今期の部のテーマは「愛」と「熟議」です。いつもの顔ぶれの集まりではなく、同志の出会いや、相互理解、喜び合い、讚え合い、共に集う。ドロップの温床たる見えない溝を埋めていく、そんな場を願った構成に取り組みました。新たなエクステンション委員会の発足、高校会議所サポーター開始の発表等もあります。

グローリークラブは富士山部の始祖的立場です。部会にはおや心母ごころで臨んで頂きたいと思います。各クラブの活動を心から讚え、激励しましょう。よろしくお願ひ致します。

熱海観光案内ツール考

会報広報委員会

最近の熱海は観光客がふえておりますが、街に来られた方々が知らぬ間に影響を受けイメージを作ってしまうのが観光スポットの案内板です。熱海市内の観光スポットの案内板などによるイメージアップ戦略を見てみましょう。

海岸通りお宮の松緑地に沿って道路わきに市内の観光名所を描いたレリーフを台座に据えた展示物をご存知でしょうか。これは2003年に国道135号東海岸地区歩道改修にあたり、修景施設として静岡県が東京側の5基を建立し、引き続き熱市が残り6基を建立したものです。夜間になるとブラックライトによりルミライト壁体が彩色したようになります。

残念なのは、現在は夜間のライトアップの機器が壊れて機能しなくなっており、本来の幻想的な美しさが楽しめなくなっています。せっかく緑地の整備を進めたのですから宝の持ち腐れです。市の担当は代替え機器を探しているようですが、一刻も早い修復を期待しましょう。以下に市の協力を頂き完成時の写真を披露させていただきます。



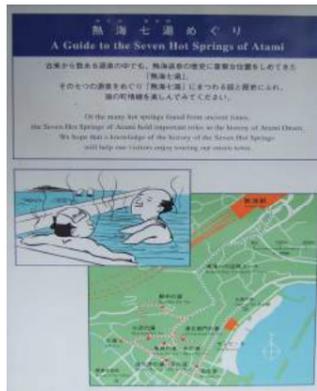
サンビーチの花火は夜の
雰囲気より引き出して効果
が出ています



来宮神社も最近のライトアップイメージを共有する事ができます。

他にはどんなものがあるのでしょうか。昨年ぐらいから駅前仲見世通りや銀座通りで、熱海の古い時代の写真を立て看板や立柱に貼って観光客の目を楽しませる工夫が見受けられます。ただし小さいのが難点です。

また、熱海七湯の案内板にはイラスト付きの説明版などがありますが、これも大きさが足りない感じです。



さて、最近知ったことですが酒井りえこさんという地元の画家が3年前から熱海百景というシリーズの絵葉書の制作をしています。すでに熱海新聞などに紹介されているようですが、現在27作まで完成しており、今月29日まで起雲閣で原画展を開いております。



酒井理恵子の
熱海百景絵はがき原画展

絵葉書は写真を使うケースが多いのですが、熱海という素材はレトロな雰囲気や趣を欠かせませんので絵のほうが都合がよいし、ぬくもりを表現できるのでピッタリだと思います。

また、酒井さんは絵本作家もされていますので大正ロマンのメルヘンチックな題材はお得意のようです。

大湯の間欠泉風景↓



会場で見かけた豆知識と称する蒔蓄には「熱海風土記」(山田兼次著)から引用した
①日本最初の公衆電話
②間欠泉
③トピーの墓
のことが説明されており興味ぶかいものでした。



←釜鳴ひもの店の店頭風景
ここでも釜鳴屋兵七の史実を紹介してありました。こうしてみると絵とその解説は一体であった

海岸沿いのホテルのレストランからの風景→
方が理解が得られ、共感も生まれやすいということが実感できます。このネット社会ですから各スポット



←双柿社での逍遙先生を
困む想像上の秋の風景
で解説が簡単にスマホにダウンロードできたら熱海をもっと理解してもらえるようになる
思ったものです。

“人と水の係わり”

親睦委員長 菅谷 正

古代文明の代表的な所は地球上の大河に沿って築かれました。ナイル川・ユーフラテス川・インダス川・揚子江・黄河などが主な文明発祥地です。地球誕生から気の遠くなる年月を経て人類が誕生した訳ですが、絶えず地球上は人類が計ることの出来ない永い時を経て変化の繰り返しが絶えません。古代文明が栄華を極めた頃は肥沃な大地に豊富な水資源に恵まれていた事を証明しています。ところが北アフリカ、中近東あたりは長い間に砂漠化が進み、人間は住みやすい場所を止めて旅に出ました。

古代メソポタミアではユダヤ人の祖先アブラハムが家族と共に新天地を目指してイスラエルへ向かったと言う事が旧約聖書に書かれています。過酷な砂漠の旅の途中でオアシスに辿り着いた時はさぞかし感無量で疲れた体を癒した事だと思います。

それに対し日本列島は世界でも最高に水環境に恵まれた素晴らしい国です。従って水の恵みに疎いのが実情かと思えます。私は父親の後を継いだ水道屋の二代目です。従って皆様方よりも多少は水に縁が深いと思えます。

人と水との係わりは、暮らしに密接に関係するだけに水にまつわる慣用語や諺はたくさんあります。今回の投稿は水に因んだ言葉を紹介する事がテーマです。何例か紹介します。



五旗をささげる菅谷理事長＝明水神社

- 水も漏らさぬ＝警戒や防御が厳重な様子。
- 寝耳に水＝不意の出来事に驚き慌てること。
- 我田引水＝自分の方に有利に成るように物事を運ぶ。
- 覆水盆に返らず＝離婚した夫婦の仲は再び元通りにならない
一度失敗したことは取り返しがつかない。
- 水に流す＝前にあった争い事、揉め事を無かった事に。
- 水清ければ魚棲まず＝潔白過ぎると敬遠されて孤立してしまうこと。
- 背水の陣＝決死の覚悟で事に当たること。
- 水の泡＝努力が無駄になること。
- 水を打ったよう＝しんと静かになった様子。
- 水入らず＝親しい者どうしの歓談。
- 水掛け論＝お互いに自分の理屈だっけを主張し締めくくりが出来ない議論。
- 水物＝運に左右されやすく予想がつかないこと。
- 水商売＝客の予想がつかず収入の不確実な商売。
まだまだたくさんありますが紙面の都合上ここまでとします。我がグローリークラブのメンバーも青春時代の頃はさぞかし「水もしたたるいい男」と言われたことでしょう。

補足 菅谷ワイズは熱海管工事工業協同組合の組合長をされたので下松田にある名水神社と関わりがあるのです。

